



正門前ブランシの木

松溪中図書館だより

2023年5月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木

特集！ 第69回 課題図書紹介 & 図書委員発 イベント開催中！

朝読書の強制返却日について

* 1学期は、各クラス1日ずつ図書館で朝読書を行います。その時朝読書の本の交換をします。

* 1A…24日 [2・3年生は
1B…25日 6月です。
1C…26日

予告

6月は、「杉並区子ども読書月間」です。そこで、
図書館イベント
開催します。6/1~

新・図書館利用カード配布！



通算貸出20冊で
もらえるカード。デザイン
を変更しました。
3D大野響子さん
/デザイン



シルバーカード



ゴールドカード

『鹿男あおによし』 万城目学/著

期間限定で奈良の女子高校に赴任させられた28歳の「おれ」が主人公。奈良公園の鹿に話しかけられた謎の指令とは？日本の存亡をかけて奮闘するユーモアたっぷりのファンタジー。

京都・奈良
ものがたり



『リライトノベル邪宗門』

芥川龍之介/原作 駒井和緒/著

学力優秀、でも人の気持ちがわからない脳が、ひょんなことから平安時代にタイムスリップ。美しい容姿で毒舌の若殿と、一本気な貞光戸と共に、怪しげな術で京を騒がす法師と対峙します。

今年度から朝読書の記録をタブレット内に変えたことで、活用している生徒が増えています。一度返却すると、貸出し履歴は見ることができないので、返却前に確認してください。今週から返却強化期間も始まります。

さて、6月には図書委員企画イベントを開催します。ぜひ参加してください。

文豪×京都 おすすめの本

『古都』 川端 康成/著 新潮社

京吳服問屋の一人娘・千重子は、祇園祭の夜、自分に瓜二つの村娘・苗に出逢います。二人は幼い頃に生き別れた双子でした。境遇が違ってしまった二人が、惹かれ合い、心揺らぐ姿を、古都の移り行く四季とともに、色鮮やかに、美しい文章で描かれていく、味わいのある作品です。実在する名所・行事などもたくさん登場します。

『檸檬』 梶井 基次郎/著 新潮社

「えたいの知れない不吉な塊」に心を押さえつけられていた私は、ある日八百屋の店先で、檸檬を見つけ、一つ買うことにします。それを握った瞬間から少し幸福な気持ちになり、以前は好きだった「丸善」に立ち寄りますが…。この表題作は、20篇の短編の中のわずか10ページですが、レモンの香りが漂ってくるような印象的な作品です。

第69回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 中学生の部の本

『スクラッチ』 歌代 朔/著 あかね書房

コロナ禍でバレーボー部の大会がなくなり荒れる猛獣・鈴音。一方、幼馴染の千暁も美術作品展の中止など発表の機会が奪われ、「平常心」が保てません。この物語は、閉塞感のあるバレーボー部、美術部を舞台に、4人の中学3年生が過ごした夏の終わりまでが描かれます。それぞれが、もがきながらも自分の将来を考える姿や、揺れ動く心の変化が、鈴音と千暁2人の言葉で細やかに語られています。「スクラッチ」とは、

『アップステージ：シャイなわたしが舞台に立つまで』 ダイアナ・ハーモン・アシャー/著 武富博子/訳 評論社



シャイで目立つことが嫌いなシーラは、人前に立つのが苦手ですが、絶対音感があり、歌うことは大好きです。そんな彼女が、学校のミュージカルでカルテットの一人として舞台に立つことに。友情や恋愛、悩みや失敗、そして成長。幕が上がるまでの日々がユーモラスに描かれています。

* 公式サイト
(dokusyokansoubun.jp)

高校生の部の本

『ラブ力は静かに弓を持つ』 安壇美緒/著 集英社

* 潜入調査を命じられ、音楽教室に通い始めた青年が、チェロを奏でる歓びを知る。

『人がつくった川・荒川 ：水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする』 長谷川敦/著 旬報社



埼玉県から東京湾へと注いでいる荒川は、人の手で二度大きく流れを変えています。その変遷の歴史や、人々の暮らしの変化について「水害から守るために治水」「生活を豊かにするための利水」の面から、丁寧に、具体的に解説されています。更に、これから川との付き合い方も考えさせられる本です。

『タガヤセ！日本 ：「農水省の白石さん」 が農業の魅力教えます』 白石優生/著 河出書房新社

* 農業ってこんなに面白い！

『昆虫の惑星：虫たちは 今日も地球を回す』 アヌ・メ・エトルップ＝ティーゲツ著 小林玲子 訳 辰巳出版

* 奇妙で美しい昆虫の世界



007	池上彰と考える未来の社会とデジタル庁	1 デジタルって、何?	池上彰	文溪堂	「デジタル庁」というキーワードから、後進国と言われる日本のデジタル化を取り巻く実情を知り、進むべきデジタル社会について考えるためのシリーズ
007		2 DXが変える世界と日本			
007		3 デジタル庁が目指す未来			
291.6	京都のトリセツ	——	昭文社	地形や地質、歴史、文化、産業など多様な特徴と魅力を、地図を読み解きながら紹介するひと味違うシリーズ。	
291.6	奈良のトリセツ	——	昭文社		
S369	音のない世界と音のある世界をつなぐ	松森 果林著	岩波書店	ユニバーサルデザインで世界をかえたい	
375	給食室のいちにち	大塚 菜生	少年写真新聞社	給食はどうやってできるの？栄養士ってどんな仕事？給食が教室に届けられるまでの給食室のいちにちを絵本で！	
S377	新・大学でなにを学ぶか	*リ 上田 紀行／編著	岩波書店		
383	美しい和菓子の図鑑	青木 直己／監修	少年写真新聞社	約350個の美しい和菓子とともに、その歴史や謡、和菓子に込めた思いなど、豊富な史料をもとに丁寧に解説した本。	
403	理科年表 第96冊	国立天文台／編	丸善出版		
S491	ウンコの教室 ——環境と社会の未来を考える	*リ 湯澤 規子著	筑摩書房	自然の中で循環させることの大切さ！	
S491	ストレス脳	アンデシュ・ハンセン	新潮社	人類の進化から不安やストレスを解説	
517	もし、水がなくなるとどうなるの？	C.シュタインライン	西村書店	水をめぐる権利や気候変動の問題まで	
549	ものづくりっておもしろい！おもちゃから乗り物まで	小林 竜太	偕成社	一晩置くと美味しさが増すのは、ある具材が関係している！さまざまな料理に隠された秘密を、食材の生きていたときの姿から解き明かします。	
596	新しいお菓子の作り方	江口 和明	KADOKAWA		
B596	一晩置いたカレーはなぜおいしいのか	稻垣 栄洋	新潮社		
596	ジブリの食卓となりのトロ	スタジオジブリ／監	主婦の友社	サツキが家族を作るお弁当他、レシピ紹介	
610	いちばん大切な食べものの話	小泉武夫、井出留美	筑摩書房	野口聰一宇宙飛行士がYouTubeで宇宙から食レポを配信したのは、高校生たちが開発した宇宙食のサバ缶だった。	
667	宇宙食になったサバ缶	小坂 康之 他	小学館		
686	みんなが知りたい！鉄道のすべてこの一冊でしっかりわかる	「鉄道のすべて」編集室	メイツ出版		
750	調べる！47都道府県伝統工芸で見る日本	こどもくらぶ／編	同友館	伝統工芸品について、都道府県ごとの特徴を、統計数字を使い解説。ものづくりの歴史や暮らしの変化がよくわかる。	
S779	バカ論	*リ ビート たけし	新潮社	バカをネタに芸論や人生論を語る！	
796	藤井聰太の将棋入門	藤井聰太	マイナビ出版	「喜ぶ」「怒る」「驚く」など、気持ちにまつわることばを、日常の言葉や小説・詩の中などから厳選して見開きで収録	
814	気持ちを表すことは辞典	イイマ ヒロアキ	ナツメ社		
910	文豪ストレイドッグス 公式国語便覧	佐柄 みづき	KADOKAWA	20人の文豪をエピソード満載で紹介！	
S910	森鷗外、自分を探す	*リ 出口 智之	岩波書店	幕末から明治という激動の時代感覚に立ち、作品や資料を読み解きながら、自分探しに悩む鷗外の姿を浮き彫りに。	
915	写真で読み解くおくのほそ道大辞典	佐藤 勝明監修	あかね書房		
913	ラブカは静かに弓を持つ	安壇 美緒	集英社		
913	夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく	*リ 汐見夏衛	スターツ出版	高2の西はある事情から優等生を演じ誰からも信頼されていますが、自由奔放な青磁をのことが苦手。けれどもそんな彼が西の窮屈な心を溶かす。	
913	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社		
913	小説映画ドラえもんのび太の月面探査記	辻村 深月	小学館		
929	5番レーン	ウン ソホル	鈴木出版	ドラえもんのひみつ道具で、月の裏側にウサギ王国を作ってもらったのび太。そんなある日、謎の転校生もやつてくる。映画の脚本を手がけた著者の書き下ろした小説。	
933	アップステージ：シャイなわたしが舞台に立つまで	ダイアナ・ハーモン・シャー	評論社		
B913	幽落町おばけ駄菓子屋 7・8巻	*リ 蒼月 海里	KADOKAWA		
B913	文豪ストレイドッグス BEAST	*リ 朝霧 力フカ	KADOKAWA	気の弱い高校生・鈴美と凜とした同級生の比呂。まったく違う女の子二人の出会いと成長物語。「身を守る怒り」とは。	
B913	文豪ストレイドッグス 太宰、中也、十五歳	*リ 朝霧 力フカ	KADOKAWA		
B913	ハリネズミは月を見上げる	あさの あつこ	新潮社		
B913	チームバチスタ 上下巻	*リ 海堂 尊	宝島社	医療過誤か殺人か？抜群の手術成功率を誇るチームバチスタを舞台に万年講師と変人役人が、死の謎に迫ります。	
B913	古都	川端康成			
B913					

『成瀬は天下を取りにいく』宮島未奈／著

「閉店間近の西武大津店に毎日通い、中継に映る」。「（ゼゼカラ）というコンビ名でM1に出て」。この地元愛に満ちた成瀬の行動を中心に、さまざまな人間模様が展開していく連作短編集です。「危なっかしいのにカッコよくって目が離せない」成瀬の青春が詰まった一冊です。



『5番レーン』 ウン ソホル／著
ノ・インキン／イラスト すんみ／訳



小6の少女ナルは水泳部のエース。けれども1位になれない試合が続き、その原因を相手の水着のせいにしてみたりします。「どう勝つかより、どう負けるかが大切かもしれない」というコーチの言葉にも納得できないナルですが、ある事件をきっかけに自分と向き合うことに。スポーツ成長物語。

『ラブカは静かに弓を持つ』安壇 美緒／著



少年時代にある事件の被害に遭い、（深海魚）ラブカのようにひっそり生きた橋は、上司から音楽教室への潜入調査を命じられます。彼は、チエロの演奏や、講師・仲間との出会いを通じて心を開いていますが、スパイをしていることに苦悩します。葛藤の中、橋がとった行動とは？